

関連イベント

● アートでトーク
「日本画作品で語ろう」

ファシリテーター(案内役)と一緒に展示作品を見て、考えたこと、思ったことを話し合いながら、作品をより深く鑑賞します。参加者同士の交流により様々な作品の見方にお会えます。

日時／12月14日(日) ①午前11:00～11:40 ②午後1:30～2:10
集合場所／特別展示室入口

ファシリテーター／担当学芸員 対象／18歳以上
定員／各回5名程度 申込方法／電話(055-228-3322)で受付
申込期間／11月14日(金)午前9時～定員になり次第締切
※参加は無料ですが、特別展チケットが必要です。

● ワークショップ

「日本画の岩絵具・つぶつぶの感覚を楽しもう！」

発色と質感が特徴の岩絵具から日本画の魅力を楽しめます。

日時／1月11日(日) 午後1:30～3:30
集合場所／工房 対象／小学生～大人(低学年は保護者の付添可)
定員／15名 申込方法／電話(055-228-3322)で受付
申込期間／12月11日(木)午前9時～定員になり次第締切
※参加無料

● 担当学芸員ギャラリートーク

日時／1月17日(土) ①午前11:00～12:00 ②午後1:30～2:30
集合場所／特別展示室入口
※参加は無料ですが、特別展チケットが必要です。

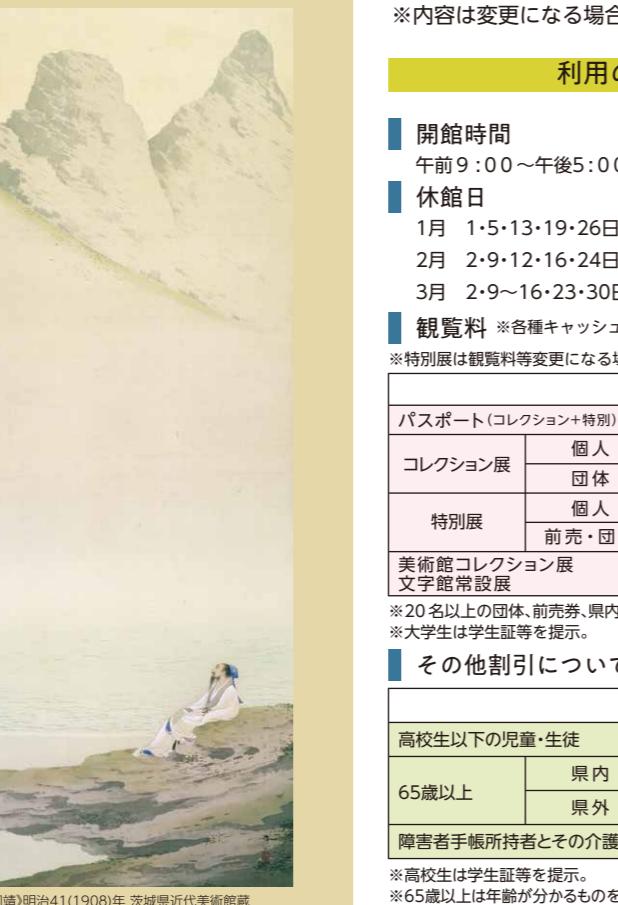
● ミュージアム・シアター

「明日をへぐる」
土佐和紙の原料となる楮をめぐる山里の人々の暮らしを記録したドキュメンタリー。パリアフリー字幕付。(2021年、73分)
日時／1月24日(土) 午後1:30～ 定員／先着80名
場所／講堂
※鑑賞無料 申込不要 (午後1:00より会場にて整理券配布)



山田申吾《田園譜》昭和33(1958)年 山梨県立美術館蔵

川崎小虎《こだま》昭和5(1930)年 東京国立近代美術館蔵



菱田春草《林和靖》明治41(1908)年 茨城県近代美術館蔵

※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に必ず当館ホームページをご確認ください。

利用のご案内

開館時間

午前9:00～午後5:00 (入館は午後4:30まで)

休館日

1月 1・5・13・19・26日 ※12月27日～2026年1月1日は年末年始のため休館
2月 2・9・12・16・24日 ※3月9日～16日は館内整備のため休館
3月 2・9・16・23・30日

観覧料

※各種キャッシュレス決済をご利用いただけます。

※特別展は観覧料等変更になる場合があります。

	一般	大学生
パスポート(コレクション+特別)	1,260円	590円
コレクション展	個人 520円 団体 *420円	220円 *170円
特別展	個人 1,000円 前売・団体 *840円	500円 *420円
美術館コレクション展 文字館常設展	680円	340円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

※大学生は学生証等を提示。

その他割引について

	コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒	無料	
65歳以上	県内 無料 県外 無料	
障害者手帳所持者とその介護者	無料	

※高校生は学生証等を提示。
※65歳以上は年齢が分かるものを提示。

年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できるお得なパスポートです。プレゼントとしてもご利用いただけます。
一般:3,140円 大学生:1,570円

ミュージアム甲斐 in券

発行日から1年間、県立の美術館・文学館・博物館・考古博物館の常設展(コレクション展)と企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券です。
一般:5,240円 大学生:2,620円

種をまく世界がひらく

山梨県立美術館
Yamanashi Prefectural Museum of Art
〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27
TEL:055-228-3322 FAX:055-228-3324
<https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>



ホームページ

サービス

ロッカー

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。
(使用した100円は使用後に戻ります。)

駐車場

乗用車345台、バス16台、
身障者専用6台の無料駐車場があります。

ボランティア・デスク

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、
クローカーサービスなどを行っています。

車椅子、ベビーカー、授乳室、ベビーシート、トイレ

車椅子、ベビーカーをご用意しています。ご希望の方はスタッフまでお申し出ください。オストメイト用トイレは1ヶ所、授乳室は1ヶ所ございます。各トイレにはベビーシートがあります。

ミュージアムショップ

1Fミュージアムショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポートとミュージアム甲斐 in券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

ユニバーサルカフェ＆レストラン COLERE(コレル)

山梨の魅力を五感で感じられるメニューをご用意しています。
おひとり様でもご家族でもお気軽にご来店ください。
営業時間 午前10:00～午後5:00(午後4:30ラストオーダー)
テイクアウト可 レストラン直通 Tel:055-236-9370

交通のご案内

<電車・バス>

JR中央本線甲府駅より

・JR甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より、39系統 御駄使、03・04系統 竜王駅経由敷島営業所、35系統 大草経由韮崎駅、30系統 貢川団地各行きのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。(340円)
※当館ホームページからもバスの時刻表をご覧いただけます。

・タクシーで約15分

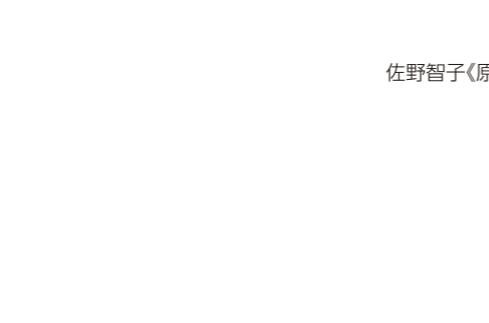
<車>

中央自動車道

・甲府昭和インターチェンジより約10分
・双葉スマートインターチェンジ(ETC専用)より約10分

中部横断自動車道

・白根インターチェンジより約20分



Yamanashi Prefectural Museum of Art

2026

Jan 1 ▶ Mar 3

No. 111

展覧会・イベントスケジュール

山梨県立美術館 News

特別展 Special Exhibition

挑戦者たち

それぞれの葛藤と探求



吉川堅二《馬の囲い》昭和1(1926)年 東京国立近代美術館蔵

2025.12.6 Sat ▶ 2026.2.1 Sun

※一部の作品を展示替えします

「日本画は、戸内侍以前の日本画と比べて革新的、
新しく流した西洋絵画に対する伝統的といふ相反する
性格を併せ持つて近代誕生しました。

本展は、明治から昭和1900～1930年代にかけて、独自の表現を摸索した画家たちに焦点を当てます。西洋美術への傾倒、古典の解釈、伝統への反発、風景の固定化からの脱却、それぞれの画家による葛藤と探求から、日本画の課題や展開の様相が浮かび上がります。また、山梨ゆかりの日本画家もそれらの動向の中に位置づけて紹介します。日本画の挑戦者たちの生き方に作品を通して、日本画の多様な魅力をぜひ堪能ください。



佐野智子《原》1966(昭和41)年 油彩・麻布 130.3×193.9cm



小野竹喬《村道(北の田舎道)》大正12(1923)年
京都国立近代美術館蔵(1月2日より展示)



中村正義《うしろの人の3》昭和2(1927)年
豊橋市美術博物館蔵



大庭山《富士雪の色》大正12(1923)年 山梨県立美術館蔵

出
品
作
家

冬季
ミレー館
テーマ展示室
萩原英雄記念室

2025年12月 9日(火)～2026年3月8日(日)
2025年12月16日(火)～2026年3月8日(日)
2025年12月 9日(火)～2026年3月8日(日)

ミレー館(コレクション展A)

ミレー没後150年 記念展示

ジャン=フランソワ・ミレーは1875年1月に没しました。今年は没後150年。これを記念し、当館の所蔵するミレーのパステル画や版画などの紙作品を来春まで順次展示いたします。冬季は、農村での暮らしの中でさまざまな仕事をする女性たちを描いた作品を展示予定です。

記念企画「毎月3のつく日はミレーの日」

没後150年を記念し、本年の11月3日(月・祝)の開館記念日より、毎月3のつく日(3日、13日、23日、30日、31日)を「ミレーの日」とし、ミレー館での写真撮影が可能となりました。

テーマ展示室(コレクション展B)

第1室では「冬の情景」と題して冬にちなんだ風景や風俗を描いた作品を展示します。続く第2室「具象と抽象のあわい」では、①室内・静物、②人物・動物、③風景の3つのジャンルごとに半具象・半抽象的な作品を紹介します。特別展「『日本画』の挑戦者たち それぞれの葛藤と探求」とゆるやかに関連する第3室「1980年代以降の『日本画』」では、従来の「日本画」のジャンルを超えた多様な表現の広がりを取り上げます。

Pick up ART

佐野智子《原》1966(昭和41)年 油彩・麻布 130.3×193.9cm

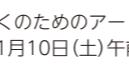
野原の草花が色とりどりに、そしてリズミカルに描かれて いる。1960(昭和35)年にこの題材を発見して以降、佐野智子(1925~1994)は10年以上にわたって野原の作品に取り組み続けた。目指したのは、生命力や神秘性といった自然の本質を画面に定着させることであった。「風が吹き、植物が揺れるという自然の動きが生命力のあかしのように感じ、その空間が神秘的に思えた」と語る佐野は、空間の広がりや動きを表現するために、自然の中から形態や色彩といった造形要素を抽出し再構成する手法を用いた。繰り返し反復される草花の線や、その線には全く縛られず自律的に拡散する色面の数々によって、野原は動きに満ち溢れ、そのざわめきまで聞こえてきそうな存在感を放っている。

東京生まれの佐野は、女子美術専門学校(現・女子美術大学)の卒業後に両親の郷里である山梨県に移住し、教職に就きながら制作に励んだ。また自身の画業のみならず、山梨においていち早く女性美術家による団体や展覧会を組織するなど、県内の女性美術家のリーダー的存在としても活躍した。



ミレー「雁を見上げる羊飼いの少女」1865年
クレヨン、パステル、紙 寄託

みんなでつくる美術館2025



「やまなしをつくろう」Vol.3一つがるひろがるうまれるーみんなでつくる美術館(みなび)は大人も子どもも、どなたでも参加できるワークショップや、参加者制作の作品による展覧会からなる事業です。今年は、テーマ「やまなしをつくろう」の3年目、最後の年です。やまなしの人・文化に着目したワークショップを開催し、参加者が多彩な作品を制作しました。「みなび展」ではそれらの作品を集め展示します。

みなび展

ワークショップで制作した作品を集めて展示します。みんなでつくる「やまなし」をご覧ください。

会期／2026年1月22日(木)～2月1日(日)

1月26日(月)は休館日 最終日は午後3:00まで 最終日午後3:00から作品を返却します。

場所／県民ギャラリーC、他

○1月31日(土)午後2:00～

紙芝居「甲州弁シンデレラ」

五緒川津平太による甲州弁紙芝居の読み聞かせを開催します。ぜひ「よっちゃんばって」ください。

○2月1日(日)午前11:30～

パペットづくり ※先着20名

つくろう！あそぼう！造形広場

つくることをとおして美術の豊かさを学びます。

講師／伊藤美輝氏(造形教育研究者)

日時／1月10日(土)、2月7日(土)、3月7日(土)

午後1:30～3:00

対象／幼児から大人まで 定員／当日先着50名

場所／ワークショップ室 ※参加無料

※放課後等デイサービスなどの団体は事前に電話でご相談ください。Tel:055-228-3322

※詳細は美術館ホームページをご覧ください。

対話型鑑賞プログラム

アートでトーク

案内役(ファシリテーター)と一緒に展示作品を見ながら、参加者同士で対話をする鑑賞会です。様々な作品の見方にお会えます。

①大人のためのアートでトーク

日時／2月11日(水・祝)、3月18日(水)

午前11:00～11:40/午後1:30～2:10

※午前か午後のいずれかをご指定ください。

(両方参加可)

対象／18歳以上 定員／各回20名

みんなでつくる美術館2025



2025

みんなでつくる
美術館2025

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び

み な び